高耐熱性不織布

特徴

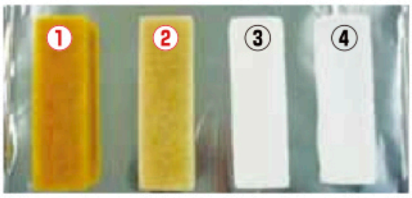
- 有機繊維不織布では最高クラスの耐熱性。
- 一般的な合成繊維では劣化、収縮してしまう温度帯でも使用可能。
- 燃焼に対する抵抗性において、高い難燃性を持っております。
- ガラス繊維不織布や金属繊維不織布と比較し、繊維飛散も無く軽量で、作業性にも優れており、焼却処理も出来るので廃棄物の　環境貢献も可能です。
- 繊維と樹脂の組み合わせにより、330℃耐熱240℃耐熱の2タイプが存在します。
- 不織布の加工方法を変更する事により、厚みや目付を柔軟に変更する事が可能です。

製品・用途

・耐熱フィルタ、耐熱性クッション材、耐熱カバー材、耐熱研磨材等用途開発中

耐熱性試験

		240℃×1h後の状態			330℃×1h後の状態		
		形状状態	重量変化	面積収縮率	形状状態	重量変化	面積収縮率
①	耐熱不織布(330℃タイプ)	形状維持	0.1%	0%	形状維持	0.3%	0.2%
②	耐熱不織布(240℃タイプ)	形状維持	1.5%	0.2%	収縮	4.5%	25%
③	ポリエステル繊維(不織布)	収縮	5.0%	20%	溶融	測定不能	測定不能
④	ナイロン繊維(不織布)	収縮・半炭化	7.5%	20%	炭化	測定不能	45%



初期状態

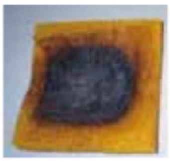
240℃×1h後状態

330℃×1h後状態

燃焼試験

①	耐熱不織布 (330℃タイプ)	穴あきなし
②	耐熱不織布 (240℃タイプ)	穴あき

①



②

KANAI 金井重要工業株式会社

営　　業　　部：〒530-0003 大阪市北区堂島１丁目２番９号
TEL（06）6346-3351　FAX（06）6346-3321

東　京　支　店：〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町 10 番５号（翔和神田ビルⅡ8 階）
TEL（03）3255-7361　FAX（03）3255-7365

名　古　屋　支　店：〒464-0067 名古屋市千種区池下１丁目９番 10 号（橋本ビル５階）
TEL（052）757-5881　FAX（052）757-5888